

# 令和3年度 第二回狩野川流域治水協議会 議事概要

## 1. 概 要

日 時：令和4年3月8日（火） 13:00～14:30

会 場：プラサヴェルデコンベンションホールA

出 席：【構成員】

沼津市長、三島市長、裾野市長、伊豆市長、伊豆の国市長代理危機管理課長、函南町長代理課長補佐兼防災監、長泉町長代理副主幹、静岡県沼津土木事務所長、静岡県東部農林事務所長、関東森林管理局伊豆森林管理署長、気象庁静岡地方气象台長、沼津河川国道事務所長

【オブザーバー】

農林水産省関東農政局、静岡県交通基盤部河川砂防局、静岡県経済産業部森林・林業局、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター静岡水源林整備事務所、（一社）沼津建設業協会、（一社）三島建設業協会、（一社）静岡県建設コンサルタント協会、東海旅客鉄道株式会社静岡支社施設部

議 事：①規約（案）について

②狩野川水系流域治水プロジェクトの更新について

③各市町等の対策メニューPR資料について

④内水の発生状況及び対策について

⑤今後の予定について

## 2. 議 事

### （1）規約（案）について

- ・「狩野川流域治水協議会規約」の変更について了承された。

### （2）狩野川水系流域治水プロジェクトの更新について

- ・狩野川水系流域治水プロジェクトの充実を図るため、新たな指標等を加えた更新（案）について提示し了承された。

### （3）各市町等の対策メニューPR資料について

- ・令和元年東日本台風により内水被害を受けた5市町（沼津市、三島市、伊豆の国市、函南町、清水町）については「水災害対策プラン（案）」、その他4市町（御殿場市、裾野市、伊豆市、長泉町）については対策メニューPR資料（案）を作成し、各市町より概要を説明し了承された。

#### (4) 内水の発生状況及び対策について

- ・流域治水の取り組みを効果的に進めることを目的に、令和元年東日本台風時の内水発生状況や低減のための対策案について説明した。
- ・今後も協議会や幹事会の場で内水発生 of 要因分析等を行っていくことを確認した。

#### (5) 今後の予定について

- ・今後の予定について了承された。
- ・次回以降の協議会において、気象台からは雨の降り方の変化、森林管理局からは治山による効果などを紹介いただくよう提案された。
- ・出水期前に流域治水の啓発活動として新聞掲載等を考えており、今後各機関においても情報提供等お願いしたい。

その他、主な意見については以下のとおり

- ・狩野川放水路による被害軽減効果は大きいと考えているため、今後、狩野川放水路の機能拡充の検討もお願いしたい。
- ・狩野川堤防上のサイクリングロードは、流域治水の啓発に非常に効果があると考えている。
- ・黄瀬川にはJR線の橋梁が2橋あり、今後、流量変更等があれば共有頂きたい。
- ・大場川は急流河川であり、一度洪水が発生すると一気に水位上昇するため、上流域でのさらなる砂防堰堤や調整池整備の検討をお願いしたい。
- ・本協議会のみならず、様々な場や枠組みを利用しながら危機管理の検討を進めていきたい。

以 上